

平成 29 年第 9 回加西市教育委員会会議録

- 1 開会日時 平成 29 年 9 月 27 日 (水) 14 時 00 分
- 2 閉会日時 同 日 14 時 45 分
- 3 開催場所 加西市役所 5 階大会議室
- 4 出席者 教 育 長 高 橋 晴 彦
委 員 内 藤 堯 雄
委 員 渡 邊 隆 信
委 員 多 田 久 子
委 員 沼 澤 郁 美
- 5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名
教育部長 達 可 忠 久
次長 (子育て未来政策担当) 中 倉 建 男
次長兼教育総務課長 内 藤 利 樹
参事兼学校教育課長 本 玉 義 人
生涯学習課長 森 幸 三
図書館長 高 井 聡 子
総合教育センター所長 植 田 正 吾
生涯学習課主幹 永 井 信 弘
教育総務課長補佐兼総務係長 民 輪 寛 美
- 6 付議事項
なし
- 7 議題となった動議を提出した者の氏名
なし
- 8 質問及び討議の内容
なし

9 議決事項

なし

10 報告事項

教育長

この1月間の主な事項等について報告する。

(1) 8月25日、28日 泉こども園整備計画地域説明会

25日に宇仁地区、28日に在田地区において説明会を開催した。宇仁地区については、新聞報道にもあったように、厳しい反対意見が寄せられている。在田地区については、早く整備してほしいとの要望があり、また、学校との交流について意見が寄せられている。

(2) 8月31日 オーストラリア研修報告会

オーストラリア研修の報告会を行い、市長へ報告を行った。良かったとの報告を受けている。

(3) 9月5日 史跡玉丘古墳群整備検討委員会

笹塚古墳、玉丘古墳、マンジュウ古墳の順に実際の整備するにあたっての実施設計について、意見を主に求めるものである。

(4) 9月13日 管理職候補者等の第1回教育長ヒアリング

女性管理職の育成や今後の管理職不足への対応を行っていくことを報告している。

(5) 9月20日 代表区長会

教育委員会については、特に質問等はなかった。

(6) 9月20日 佐渡裕氏のブラスバンドクリニック

市内各中学校及び北条高校のブラスバンド部員が佐渡裕氏より直接指導いただいている。この行事は市内企業40社による明日来（あひる）の会が、計画していただいた事業である。クリニックの後、兵庫芸術文化センター管弦楽団の演奏を鑑賞している。

(7) 9月25日 9月議会終了

教育委員会としては、泉こども園の建設用地の土地買収に係る補正予算を賛成多数で可決いただき、本格的な買収業務に取り掛かっている。

(8) 9月26日 図書館協議会

今回は協議会委員の方の任期がスタートの年ということで、委員長等の選任後、事業等について協議いただいている。図書館の充実に向けた支援をお願いしている。

(9) 次年度以降の5か年の事業実施計画を策定する時期になっている。特に来年度予算

に向け、予算要求準備を行っている。

次長（子育て未来政策担当）

平成30年度認定こども園・幼稚園・保育所・幼稚園入所申込みについて報告する。

来年度は、（仮称）北条西こども園を開園するため、北条幼稚園と北条西保育所については統合する。入所申込は10月10日から31日までの期間で受付する。受付場所は、教育利用については、希望する認定こども園・幼稚園・幼稚園にて、保育利用については、人数の調整があるため、こども未来課にて受付する。また、保護者に対して、入園説明会を9月22日、25日に計5回開催し、2日間で175名の参加があった。

生涯学習課長

公民館まつりの開催について報告する。4つの公民館で、10月、11月に順次開催する。公民館活動をされている方々が、日頃の学習の成果を発表する場となる。

善防公民館は、10月21、22日。21日は、プロ棋士（船江恒平6段）による将棋指導対局と将棋大会、善防中学校吹奏楽部の演奏と善防中学校卒業生の「はせがわかおり」さんのギターライブ。22日が芸能発表。

南部公民館は、10月28日、29日。28日は、加西中学校吹奏楽部の演奏とプロの落語家（てんご堂雅落氏）による講演と落語、29日が芸能発表。

北部公民館は、11月4日、5日。4日が芸能発表、5日にプロの落語家（桂雀太氏、露の紫氏）による落語会。

中央公民館は、11月25日、26日。北条中学校区の小・中学校の作品展、26日が芸能発表。あわせて、公民館主催事業のこども茶道教室の茶席、こども生け花教室の生け花展示もある。

図書館長

図書館まつりと絵本講座の開催について報告する。図書館まつりについて、10月22日に開催する。雑誌リサイクルフェア、キッズお楽しみ製作、「姫路パルナソス・マンドリンオーケストラ」によるマンドリンアンサンブルコンサート、科学遊び、読書郵便の展示等を行い、前日の21日には、「かさい・えほんの森」による子どもと大人のためのおはなし会を行う。絵本講座について、11月4日に「子どもと絵本をたのしむ」をテーマに絵本講座を開催する。講師に大阪国際児童文学振興財団総括専門員の土居安子氏をお招きし、基本的な本の選び方や読み方などを教えていただく。参加料は無料で、現在申込受付中で

ある。

総合教育センター所長

平成 29 年度 総合教育センター研修講座の中間報告(8 月末現在) について報告する。
今年度は悉皆研修を減らし、教職員が希望する講師・内容等の希望研修を増やした 44 講座を計画・実施している。8 月末現在で、33 講座を終了し、受講者合計は 1,027 名、受講者による講座評価の平均は 5 点満点で 4.61 となり、講座への満足度が高いことがうかがえた。成果としては、新学習指導要領実施に対応した講座や今日的課題に関する講座を充実させ、教職員のニーズに応えることができたこと、現地研修やワークショップ・実践発表等、研修の形態を工夫することで充実した研修になったこと等が挙げられる。また、今後の課題としては、研修講座内容について、より学校教育課・こども未来課等と連携して、それぞれが実施している研修と繋がりをもたせていきたいと考えている。

教育委員より、成果と今後の課題について、何点か昨年度と同じ内容が記載されている。成果はいいが、課題が同じになってしまったのはなぜかとの質問がある。

総合教育センター所長より、昨年度の課題を今年度の計画・実施に活かしたつもりであったが、参加者の受講後アンケートに、同じ課題が記載されていたため、今後の課題として再掲した。ただ、今年度以上に悉皆研修を減らし、希望研修を増やし、かつ、内容の充実を図っていき、課題の克服に努めていきたいと回答する。

教育委員より、成果の中で市内の教職員が講師となる講座を実施していることは、身近な先輩からの教育技術・理論の伝承の機会となり、研修を受ける側はもちろんのこと、講師となる先生にとっても、自己の実践を振り返り、まとめる良い機会となるため、今後も計画、実施して欲しいとの要望がある。

教育委員より、講座の評価はどのようにして行っているかとの質問がある。

総合教育センター所長より、講座を担当している 4 名の教育支援員(教員 0B)と担当係長が、講座修了後、直ちに、受講後アンケートの集約とともに協議し、次の講座運営へと活かしていると回答する。

1.1 協議事項

なし

1.2 教育委員の提案

教育委員より、夏休み期間の短縮について検討してはどうかとの提案がある。

夏休みから夏休み明けにかけて、保護者や学校関係の方々とお会いする中で、意見をいただいたことを踏まえての提案である。

すでに、全国自治体で試みが始まっているが、兵庫県では、伊丹市、猪名川町、神戸市、近隣では、小野市が夏休みの始まりを遅くし、2学期の始業を早くするなど、期間にして1週間程度であるが、事例がある。

夏休みを短縮する背景には、学習指導要領の改訂があり、授業時間をどう確保するか、小学校では、外国語教育の必修など過密な教育課程をどうやってこなすのか。また、教職員の勤務時間の適正化にも問題があり、短縮し、行事や授業時間を分散させることで、通常の学期の勤務時間を多少なりとも減らすなど、いくつかの理由があると考えられる。

加西市は、小・中学校に冷暖房設備を完備し、快適な環境が整っているため、検討を進めることができる。短縮日数については、静岡県吉田町ほど多くすべきとは思わないが、3日、5日など検討していただきたいと思う。例えば、5日間短縮すると、30時間の確保ができ、前後の学期で、時間の有効活用ができるようになると思う。先生方にとって、研修や休暇を取りにくくなることもあるが、保護者の意見も聞きながら、検討を進めてはどうかと提案する。

学校教育課長より、学校教育法施行令の一部改正があり、9月13日に公布、即日施行されている。内容としては、従来の夏休み、冬休みなどに加えて「家庭や地域での体験学習のための休業日」、いわゆる「キッズウイーク」を設定できるという改正である。夏休みを分散化させて、保護者と児童等が体験的な学習活動等を行い、それに合わせて、保護者の休暇取得を促進する働き方改革の取組と連動したものである。これらも踏まえながら、検討していきたいと回答する。

教育長より、事務局で総合的に考え、調査・研究を進めていくと回答する。

1.3 今後の予定について

- ・ 第10回定例教育委員会 10月24日（火）14:00～多目的ホール
- ・ 第11回定例教育委員会 11月28日（火）14:00～5F会議室（大）
- ・ 第12回定例教育委員会 12月26日（火）14:00～5F会議室（大）

1 4 その他

教育委員より、女性教育委員の研修会が年に1回あり、来年度の当番が東播磨地区である。小野市と高砂市が幹事で、研修会について検討する第1回目の会議があった。来年度、小野市のエクラホールで、小学校5年生を対象とした川島教授の講義があるので、それを研修にしたらどうかと検討しているとの報告がある。

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

平成 29 年 9 月 27 日

出席者

(出席者署名)